

旭市飯岡しおさいマラソン大会再開計画 (基本方針)

1. はじめに

本計画は、旭市飯岡しおさいマラソン大会実行委員会（以下実行委員会という）が、スポーツ庁が定める「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」や公益財団法人日本スポーツ協会の「スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」、公益財団法人日本陸上競技連盟の「陸上競技活動再開のガイダンス」・「ロードレース再開についてのガイダンス」、特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟の「陸上競技活動再開についてのガイドライン」の内容に基づき、大会再開にあたって取り組むべき新型コロナウイルス感染拡大防止策を定めたものです。

関係団体及び大会役員、ボランティアの皆様、大会参加者の皆様におかれましては、本計画の趣旨を理解いただき、感染防止に最大限の注意を払い、できる限りの感染リスクを軽減させた大会運営をお願いするものであります。

なお、本計画は現時点で得られている知見に基づくものであり、今後の科学的根拠の蓄積や感染状況の変化に応じて随時更新いたします。

2. 計画の構成

基本方針と具体的な項目をまとめた実施計画で構成されています。

3. 大会再開の前提条件

大会の再開にあたっては、政府の方針や旭市・旭市教育委員会の行政判断、協賛社の合意確認を優先させることが前提となります。

4. 日常における活動再開について

個々のトレーニングなどの日常活動にあたっては、感染リスクをできる限り抑え、厚生労働省の示す新しい生活様式を取り入れて活動するよう心掛けてください。また、それぞれの地域行政や保健所、所属する学校、企業、団体、利用する施設が定める方針を十分に理解したうえで、感染拡大防止を念頭において活動するよう求めます。

実行委員会は、次に掲げる再開の前提条件と基本注意事項を満たし、実施計画を遵守したうえで、再開可否の判断、再開に向けた準備を進めます。

【大会再開の前提条件】

1. 緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が解除されている
2. 旭市及び旭市教育委員会から大会の開催が認められ、協賛社から合意確認ができています
3. 千葉県及び旭市内において新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が整っている
4. 大会に関わる全ての人（参加者、大会役員、ボランティア、メディアなど）の連絡先を把握し、健康状態の管理体制が整えられている
(大会1週間前の体調報告・検温の義務及び大会終了後2週間の体調管理・検温の義務)
5. 感染者、濃厚接触者、感染疑い者が発生した場合の手順等を定めた対策マニュアルが作成できている

【基本注意事項】

1. 徹底した感染症予防策の実施
 - (1) 3密を避ける大会運営
(メイン会場、更衣室、シャトルバスなど)
 - (2) フィジカルディスタンスの確保
(対面業務の改善（受付、完走証発行）、応援時の対策など)
 - (3) 石鹸によるこまめな手洗い及び手指の消毒
(ポンプ式石鹸、消毒液の用意など)
 - (4) 飛沫防止
(大会に係る全ての役員のマスク（フェイスシールド）の着用)
2. 危機管理体制の構築
 - (1) 対策マニュアルの作成等
(対策マニュアルの作成、防護服の用意、旭市消防本部との連携体制の確保など)
 - (2) 大会に関わる全ての人々の健康状態の把握
(感染経路が特定できる状態の構築など)
 - (3) 中止時の対応
(参加料（賞）の取り扱い、周知方法など)